

# 西いぶり

平成15年10月1日発行

西いぶり廃棄物処理広域連合  
☎(0143)590705

## 12月1日、同時オープン！ げんき館ペトトル、リサイクルプラザ

### げんき館ペトトル（余熱利用施設）

#### 施設内容

- 25mプール4コース（このうち、歩くコース1）、幼児プール、ジャグジー
- 体育館（バドミントン、スponジテニスなど4面）
- トレーニング室、スポーツ研修室
- 開館時間** 13時～20時
- 利用料金** プール：大人360円、高校生240円、小・中学生120円  
体育館：大人130円、高校生70円、小・中学生30円  
※回数券（6枚つづり）もあります。

**休館日** 水曜日、年末年始



げんき館ペトトル（完成予想図）

### リサイクルプラザ

#### 施設内容

- プラザ機能フロア
  - ▶補修室、展示コーナー…不用になった家具を引き取り、補修・展示後、販売します（裏面参照）。
  - ▶クラフト室…不用となったびんやグラスを使ったガラス細工などが体験できます。
  - ▶多目的スペース…講演会、環境学習会などに使用してください。
  - ▶情報コーナー…地球環境や身近な環境に関する情報をパソコンで検索できます。リサイクルや環境関連のクイズとゲーム、環境関連図書・ビデオの貸し出しをします。
  - ▶工房…エコクッキング、端切れを使ったパッチワーク、廃油を使った石けん作り、紙すきなどが体験できます。
- 工場（びん・缶・ペットボトルの資源化処理）

**開館時間** 13時～20時（入館料無料）

**休館日** 水曜日、年末年始



リサイクルプラザ（完成予想図）



### エコロバ西いぶり

「メルトタワー21」  
「げんき館ペトトル」  
「リサイクルプラザ」  
の総称

### 配 置 図

# あなたの家庭で不用な家具が



# 必要な家庭に喜ばれる

家具のリサイクルがスタート

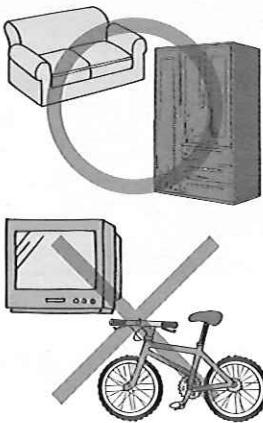
12月1日から家具のリサイクルを開始します。住民の皆さんから、家庭で不用となっている家具の提供を受けて、補修などにより再生した家具を再び住民の皆さんに提供する「家具のリサイクル」を始めます。

家庭で不用となっている家具で、補修などによりリサイクルが可能な家具を提供してください。

収集できる家具は、タンス・ソファー・学習机など簡単に補修ができる家具のみ。収集を申し込む場合は、各市町村の廃棄物担当課に連絡してください。後日、担当者が補修可能な状態などを確認するために自宅に伺います。

## 収集できる家具

留め金の交換や塗装、磨きなど軽度の補修により、ほかの人に使ってもらえるもの



## 収集できないもの

自転車、電気製品、ピアノなど

## 自己搬入するごみの処分手数料を100kg 500円に統一

これまで、メルトタワー21に自己搬入するごみの処分手数料は、各市町村で違いましたが、平成16年4月1日から、西いぶり廃棄物処理広域連合のごみ処分手数料として100kgまで500円、100kgを超えた分は、10kg当たり50円に統一することにしました。

現在、メルトタワー21での焼却処理費用は1トン当たり約10,000円程度(100kg約1,000円)。この費用の半分を自己搬入する人に負担していただくものです。

なお、各市町村の現在の料金(100kg当たり)は、室蘭市90円、伊達市・豊浦町370円、洞爺村280円、虻田町・大滝村・壮瞥町は無料となっています。



## 収集から提供まで

### ①現在住んでいる市町村の廃棄物担当課に電話

室蘭市 ②2861 伊達市 ②53773

豊浦町 ⑧32121 虻田町 ⑦62121

洞爺村 ⑧72727 大滝村 ⑥86111

壮瞥町 ⑥62121



### ②担当者が家庭訪問し家具の程度を確認

※補修可能か点検しますが、破損が著しく、再生不能と判断した場合は収集できません。

※収集できない場合は、住んでいる市町村で大型ごみとして処理してください。



### ③リサイクルプラザに運ばれた家具は補修後に展示



### ④展示品の購入希望を受け付け

### ⑤抽選などにより購入希望者を決定

※購入決定者には、家具の運送業者を紹介します。



## 可燃ごみ・不燃ごみ・資源物の分別徹底を

これまで搬入されている可燃ごみの中には、プロパンガスボンベや針金類、鉄板類、梱包用金属バンドなどの危険物や金属類が混入されているなど、分別が徹底されていません。金属類は可燃ごみに混入しないでください。ごみを熱分解する機械がつまり、ごみ処理に重大な影響を与える事態を招くことになります。

なお、プロパンガスボンベ・車のバッテリー・消火器などは受け入れできません。販売店・専門業者・許可業者に相談してください。

また、再生利用の可能な段ボール、紙類が多量に可燃ごみとして搬入されていますが、資源回収業者に出て、ごみの減量化に努めましょう。びん・缶・ペットボトルも大切な資源として、ごみに混入せず、資源ステーションに出してください。